

(専門分野Ⅱ)

授業科目	成人看護学方法論Ⅱ	講師	看護師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.運動機能に障害のある成人の看護の方法を理解する。 2.中枢神経機能に障害のある成人の看護の方法を理解する。 3.政策医療の対象となる疾患の看護を理解する。				時間数
					30
					学年
					2
					時期 第1学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	運動機能のアセスメント	1.運動機能のアセスメント 1)疼痛の観察とアセスメント 2)形態の観察とアセスメント 3)関節運動の観察とアセスメント 4)神経障害の観察とアセスメント 5)歩行状態の観察とアセスメント 6)筋肉の障害の観察とアセスメント 2.運動機能障害が日常生活に及ぼす影響のアセスメント		講義	看護師
2	骨折患者の看護	1.骨折患者の観察とアセスメント 2.ギプス固定時の援助 3.牽引時の援助 4.手術時の援助		講義	看護師
3	腰椎椎間板ヘルニア患者の看護 結核患者の看護	1.腰椎椎間板ヘルニア患者の観察とアセスメント 2.脊髄造影検査時の援助 3.コルセット装着時の援助		講義	看護師
4	変形性膝関節症患者の看護	1.変形性膝関節症患者の観察とアセスメント 2.人工関節置換術時の援助 3.CPM		講義	看護師
5	脊髄損傷・大腿骨頸部骨折患者の看護	1.脊髄損傷・大腿骨頸部骨折患者の観察とアセスメント 2.生命維持のための援助 3.損傷脊髄の安静と固定 4.褥瘡予防 5.排泄の援助 6.体温調節の援助 7.日常生活に対する援助 8.リハビリテーション 9.精神的援助 10.生活の再構築のための援助		講義	看護師

6	脳・神経疾患患者の看護	<ol style="list-style-type: none"> 1.脳・神経疾患患者の概況 2.脳・神経疾患患者の身体的問題と援助 3.脳・神経疾患患者の社会的問題と援助 4.脳・神経疾患患者の精神的問題と援助 	講義	看護師
7	脳梗塞患者の看護	<ol style="list-style-type: none"> 1.脳梗塞患者の観察とアセスメント 2.脳血管撮影検査時の援助 3.急性期の全身状態の管理と日常生活の援助 4.ADL 自立に向けた援助 5.意志疎通の援助 6.精神的援助 7.社会資源の活用 	講義	看護師
8 9	中枢神経機能のアセスメント	<ol style="list-style-type: none"> 1.意識レベルの観察とアセスメント 2.高次脳機能の観察とアセスメント 3.運動機能の観察とアセスメント 4.感覚機能の観察とアセスメント 5.反射性運動の観察とアセスメント 6.頭蓋内圧亢進症状の観察とアセスメント 7.髄膜刺激症状の観察とアセスメント 8.中枢神経機能障害が日常生活に及ぼす影響のアセスメント 	講義	看護師
10	髄膜炎患者の看護	<ol style="list-style-type: none"> 1.髄膜炎患者の観察とアセスメント 2.髄膜炎患者の看護 3.髄液検査時の援助 4.発熱・頭痛に対する援助 5.髄膜刺激症状に対する援助 6.けいれん時の援助 7.日常生活の援助 8.精神的援助 	講義	看護師
11 12	クモ膜下出血患者の看護	<ol style="list-style-type: none"> 1.クモ膜下出血患者の観察とアセスメント 2.生命維持のための援助 3.脳動脈瘤再破裂予防のための援助 4.意識障害時の援助 5.頭蓋内圧亢進時の援助 6.手術時の援助 7.日常生活の援助 8.リハビリテーション 9.精神的援助 	講義	看護師
13 14	政策医療の対象となる疾患の看護	<ol style="list-style-type: none"> 1.重症心身障害者・筋ジストロフィー患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 日常生活援助と精神的援助 	講義	看護師
15	評価	筆記試験		

評価 方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 成人看護学〔10〕運動器 成人看護学〔7〕脳・神経
----------	-----------	------	--------------------------------------